

○議長（茅沼隆文）

続いて日程第6 認定第7号 決算認定について（水道事業会計）並びに、日程第7 議案第39号 平成27年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分についての質疑を行います。質疑は歳入歳出全般にわたって行います。質疑をされる方は、ページを明示してお願いいたします。質疑をどうぞ。質疑ございませんか。

11番、菊川議員。

○11番（菊川敬人）

11番、菊川です。ページ数293ページの表のところで、事業費用に関する事項の費用で、右側の（4）、（5）消耗品費、その他の費用のところがありますが、このところがちょっと増加してきている部分があるかなと思うんですね。その内訳について、どういうものを消耗品が増えたのか。その他の費用として、どういう理由で増えてきているかということをお願いします。

○議長（茅沼隆文）

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝巳）

資産消耗につきまして、平成27年度につきましては下水道工事に伴います、下水道管の撤去の資産消耗と、あと浄水場のポンプ室の制御盤の更新にかかわります設備の更新に伴う撤去しました設備、そちらの資産が減ったという形になります。

○議長（茅沼隆文）

菊川議員。

○11番（菊川敬人）

資産消耗品費は、前年度より400万円上がってきているんです。ここの上がった分、消耗品として何が、何か購入されたのかなと思うんですが、そこ、お願いいたします。

○議長（茅沼隆文）

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝巳）

すみません。こちらは資産減耗ですので、少なくなった費用という形の中で、書いております。毎年工事に伴って、そういう施設を撤去した、更新したというところで、その額がどのくらい減ったのかという形の中で金額を書いております。

○議長（茅沼隆文）

ほかに質疑ございませんか。よろしいですか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

それでは、質疑がないようですので、認定第7号 決算認定について（水道事業会計）並びに議案第39号 平成27年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分についての質疑を終了いたします。

以上をもちまして、認定第1号 決算認定（一般会計）から、議案第39号 平成

27年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分についてまでの一括議題にしており
ました、計8議題の質疑を全て終了いたしました。

本日の日程はこれで終了いたします。

本日はこれにて散会いたします。

お疲れさまでした。

午前11時00分 散会